

生涯学習センターの建設が始まります



ぶらと側から見たセンターの外観

新たな学びの場、新たな交流拠点を目指して

多くの方にご利用いただいている中央公民館は、建設から48年が経ち老朽化が著しいだけでなく、多様化する町民の学習要望に対応することが難しくなっています。

新たに建設する生涯学習センターでは、公民館機能の向上に加え、高齢者などが利用するサロンや、子どもから大人までの集いの場、ボランティアの活動拠点などさまざまな機能を1カ所に集約します。

別海市街地の中心部に、にぎわいあるまちづくりを

生涯学習センターは、まちづくり構想の基本理念である「つながり、ささえあい、はぐくむ、創造交流のまちづくり」を実現するため、公共施設や小売店が集まる別海市街地の中心部に建設します。

子どもたちから高齢者まで、さまざまな世代が利用しやすい場所に建設することで、まちのにぎわいが感じられる交流のまちづくりを目指します。

施設概要

■構造

鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造)3階建

■延床面積

合計5,029.19㎡
現行中央公民館の約2.7倍の面積

■工事期間

令和元年8月上旬から令和3年12月中旬

■建築費補助

国の補助事業である防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金を活用して建設します。

■駐車場(台数は予定)

北側駐車場 一般用71台
身体障がい者用4台
南側駐車場 一般用107台
身体障がい者用4台



開館時期

生涯学習センター施設および北側駐車場
令和4年4月ごろ利用開始予定

南側駐車場(現ぶらと前広場)は、イベントを開催することができる多目的広場として、令和5年1月ごろからの利用開始を予定しています。



603席を備える大ホール

主な部屋の紹介

大ホール

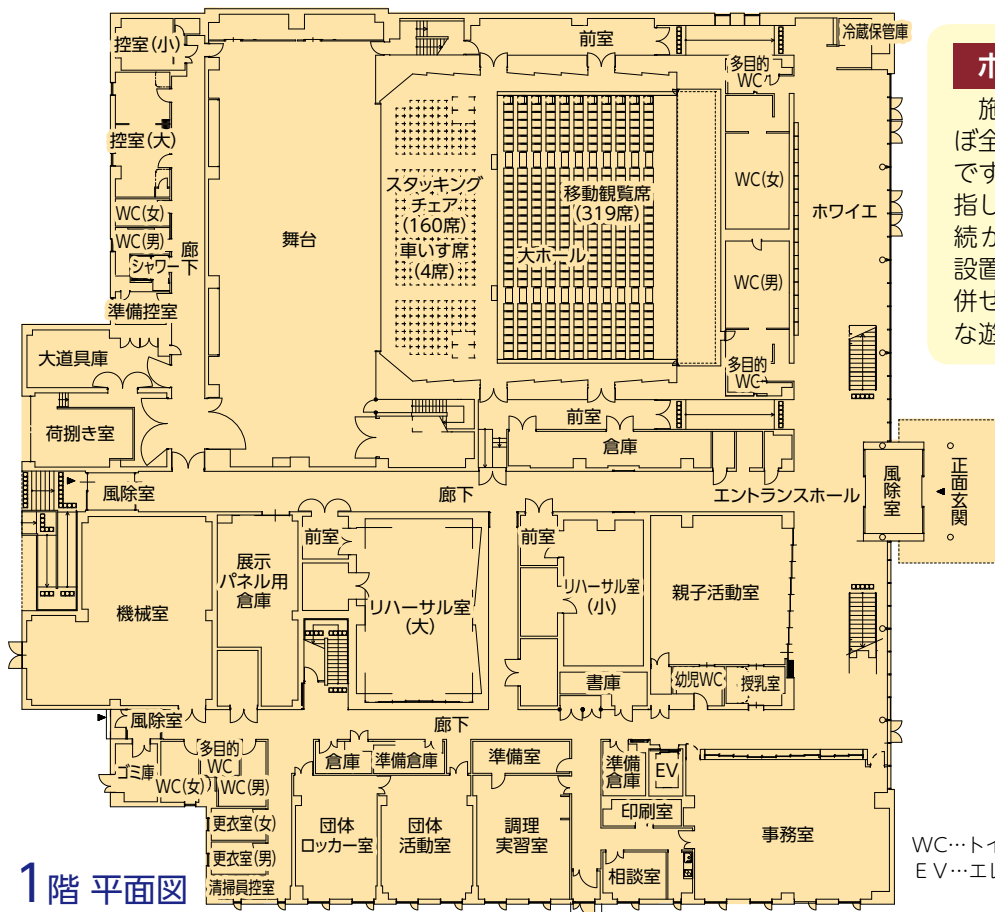
コンサートや発表会、講演会などが可能な大ホールは、移動観覧席を含め603席を備えています。また、席を収納した場合には、中央公民館と同じ平場の会場としても利用することができます。

ホワイエ

施設正面となる南側壁面は、ほぼ全てがガラス張りの明るい空間です。町民の交流と憩いの場を目指して、図書やインターネット接続が可能な公衆無線LANなどを設置します。また、親子活動室と併せて、子どもたちのための大きな遊び場にもなります。

親子活動室／授乳室

小さな子どもたちの遊び場として、自由に利用できます。また、すくすく学級を開催したり、イベント時の託児室としても利用することができます。



1階 平面図

WC…トイレ
EV…エレベーター

リハーサル室

大小2つあるリハーサル室は、防音となっており、カラオケや合唱、ダンス、軽運動など人数によって部屋を選択することができます。特に、リハーサル室(大)は、音響照明装置を備えていることから、小規模コンサートや発表会を開催することもできます。

団体活動室

サークルやボランティア団体、町内会などの事務作業ができるよう、事務機器や資料、インターネット回線を備えた部屋になっています。また、少人数の打ち合わせも実施できます。



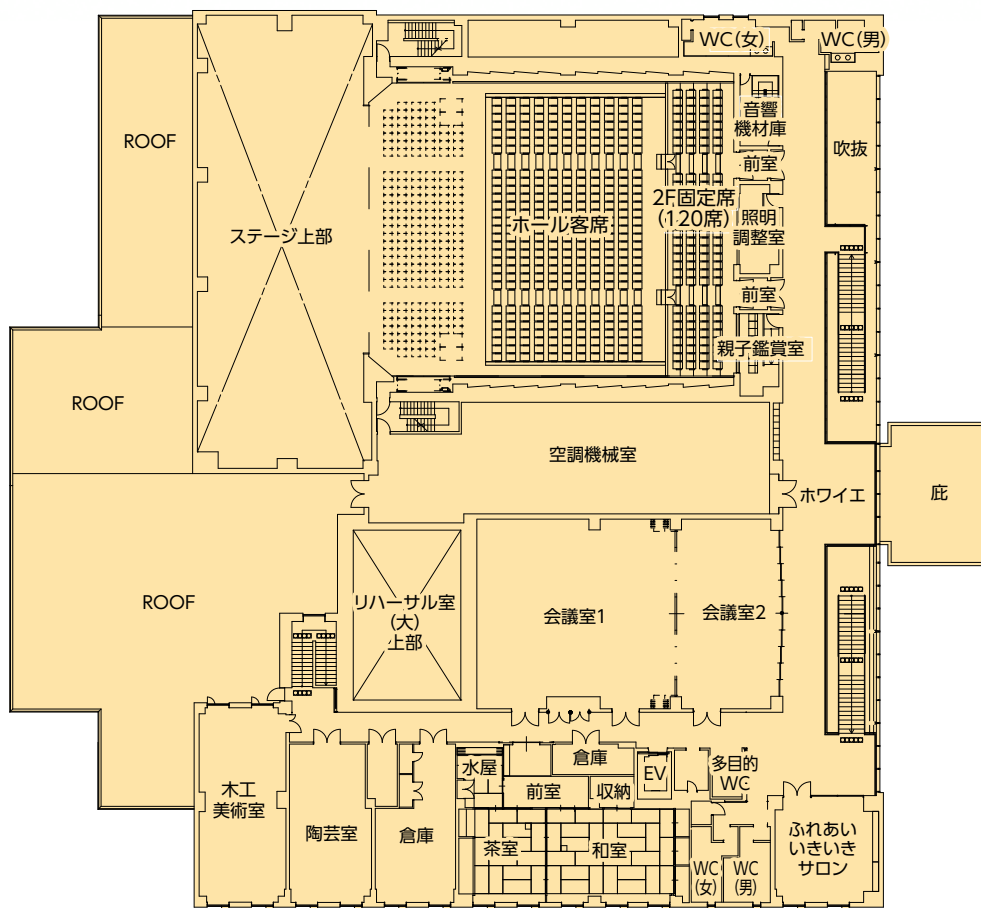
大きな窓で開かれた印象のあるホワイエ

トイレ／多目的トイレ／幼児用トイレ

たくさんの人が集まる施設には、たくさんのトイレが必要です。生涯学習センターでは、大勢が参加するイベント時にも対応できる十分な数とさまざまな種類のトイレを設けています。

特に、車いすで利用ができる多目的トイレは、オストメイト対応設備や、子ども連れの方にとって便利なおむつ替えシート、ベビーチェアを備え、1階に3カ所、2階に1カ所設けています。また、うち1カ所は、大人も横になることができるユニバーサルシートを備えたトイレになっています。

この他にも、1階の親子活動室には幼児用トイレを併設するなど、個人の状況に合わせてさまざまなトイレを選ぶことができます。



2階 平面図

会議室 1・2

会議室1は最大で90名、会議室2は最大で40名まで利用することができます。また、会議室1と2は、一体的に利用することができ、全町的な団体の総会や展示会などにも利用することができます。

ふれあい いきいきサロン

現在、旧消防庁舎前にあるふれあいいきいきサロンがセンター内に移動します。移動することで、サロンの活動内容に大きな変更はない予定ですが、サロンが開設していない時間帯は、一般の方も利用できる部屋になります。

陶芸室／木工・美術室

多様な文化芸術活動に取り組むことができるよう、専門的な機材を導入した木工・美術室と陶芸室を設置します。これまで中央公民館にはなかった作陶のための電気窯や、木工機材なども整備する予定です。

和室・茶室

最大で60名が利用可能な和室は、団体の会合やサークル活動などに利用することができます。また、和室の一部は、茶室としても使用できるよう水屋なども備えています。

工事のお知らせとお願い

工事期間中は、大型車両による通行の増加や工事に伴う騒音など、ご不便やご迷惑をお掛けすることがあるかと思えます。周辺住民の方や、来街された方の負担にならないよう細心の注意を払いますので、ご理解とご協力をお願いします。



誰にでも、快適な施設を目指して

生涯学習センターは、エレベーターや多目的トイレの設置だけでなく、音声案内や補聴援助システムを設置するなど、多様な利用者が、安全に安心して利用できるよう配慮しています。

問合せ／教育委員会生涯学習センター
建設準備室(内線3714)